

館報

令和最初の



5月号

# やまがた

No. 757

令和元年  
(2019年)



## 館報に新しい風

齊藤 周治さん(下竹田)

4月の人事異動で、役場保健福祉課より教育委員会に異動となった周治さん。同時に、『館報やまがた』の担当職員となった。この日は、担当となって初めての館報編集会議に参加した。

最初は緊張を見せながらも、すぐに打ち解けてくれた。

「担当になりました齊藤です。役場に入庁して9年目です。今まで7年ほど医療・福祉分野を担当しており、まだまだ慣れないですが編集部のみなさんと一緒に、より魅力のある館報をお届けしたいと思います。全力で頑張ります！」(4月17日 農業者トレーニングセンターにて)

働く姿

告知板

B&Gプール アルバイト募集

期間 6月22日(土)～9月7日(土)

【事前に、3時間程度の救命講習を消防署で実施しますのでご了承ください。】

内容 プールの受付・監視・清掃ほか

時間 午前9時から午後5時(シフト制)  
また、平日のみ、休日のみ、夏休み中のみ等、相談に応じます。

時給 840円

資格 高校生以上の健康な方

申込み 6月7日(金)までに教育委員会(98-3155)へご連絡ください。

花もも植樹祭

4月20日(土)、花もも植樹祭が行われました。有志により結成された「山形村花もも里づくり実行委員会」が主体となり、下大池の教員住宅横の例年花壇だった場所に苗木を植えました。

この日は30名ほどが集まり、穏やかな晴天の中、花の色ごとに分類された84本の苗木を指導を受けながら丁寧に植えていました。

実行委員長の中嶋邦郷さん(下竹田)は「この花ももが、山形村の新しい名物になればいい」と思っています。村のいろんな場所で咲かせたい。花が咲くのが楽しみです」と語ってくれました。



いいと思っ... 村のい... いろんな場所... 咲かせたい... 花... 咲くのが... 楽しみです... と語... ってくれ... ました。

春の交通安全運動

5月11日(土)より、春の交通安全運動が実施され、山形村でも13日(月)の朝、事故防止啓発運動を行いました。

自動車は便利ですが、時として凶器にもなりえます。運転中、常に注意することはもちろんですが、心のゆとりも持たたいですね。



平和への思い 次世代へ

5月9日(木)、小学校前にある忠魂碑境内にて、戦没者慰霊祭が執り行われました。

参加された方々は、玉串を奉納し、英霊に追悼の誠を捧

げ感謝を報告するとともに、恒久平和への思いを新たにしています。



みなさんは「アーモンドの花」を見ることがありますか？

このほど金蔵春男さん(下竹田)宅に植えられたアーモンドの木に花が咲いたと聞き、4月17日(水)に取材に行ってみました。撮影した花は桜の花を大きくしたような感じで、ピンク色の花びらを中心に、とても綺麗な花でした。



山すそ

平成が終わり令和になった。時代の節目に皆さんは何を思うだろうか？▼昭和の宿題に人生の大半を費やされた上皇陛下は、常々「国民と寄り添う」と口にされてきたが、改めてこの30年間を振り返ると嘘偽りのないお言葉だったのだなと感じた。また3月21日のイチロー選手の現役引退会見では「おかしなことを言ってます、僕？」と沈黙を茶化す場面があったが、自身の人生を最も的確に表現したことが記者たちの言葉を奪ったのだと思った▼自分を誤魔化さず真剣に向き合

って生きてきた方の言葉はなんと尊いものか。一言一句がある種の厳かな雰囲気を生み出し、それを聴き逃すまいとする人々との間には鋭い緊張感が走る。空気よりの軽い言葉が飛び交う昨今において、まだ日本も捨てたものではないと思わせてくれたことに感謝したい▼先のお二方の生き方は「背中を語る」を体現されたお手本のようだと思う。私も物事を尋ねられる年齢になってきた。自分を頼ってくれる方々が惑わないよう、言葉に実を持たせる生き方をしたい。



図書館からのお知らせ

伝承館との共同企画展  
『祈りのかたち展』

期間：6月4日(火)～23日(日)  
場所：山形村図書館

かつて山形村では、お嫁入りした花嫁さんの草履の鼻緒を切って、屋根の上に投げる風習がありました。その貴重な草履が伝承館に寄贈されました。この機会に、「山形村に住んでいた人たちの、願いや思いをかたちにしたもの」を展示します。

縄文時代の土偶から、清水寺に奉納された絵馬、花嫁さんの草履などじっくり見られるチャンスです。ぜひお出かけください。

問い合わせ：図書館 ☎98-3155

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

# BOOK No.41

編集＝山形村図書館

## 春の読書週間企画

### 『ぐるんぱのビスケットづくり』

長い連休の初日となった4月27日(土)、トレーニングセンターの調理室はビスケットの焼ける甘い匂いに包まれました。大人3名、子ども15名が、絵本『ぐるんぱのようちえん』(堀内誠一・福音館書店)に出てくる、特大ビスケットづくりを楽しみました。

『ぐるんぱ』は泣き虫のゾウ。大人になったので、なまから働きに出されます。ところが、はじめに行った「びすけつとやのびーさん」のところで、大きすぎるビスケットを作ってしまう。どこへ行っても特大のものを作っては追い出されてしまうぐるんぱ。しよんぼりしていたぐるんぱが次に出会ったのは？最後は大勢の子どもたちに囲まれてうれしそうに『ぐるんぱ』の絵本、読んだこと

のある人も多いでしょう？

今回は4グループに分かれて生地をこねていきました。オーブンの天板いっぱい大きなビスケットに、自分の名前を入れたり、ハート型にしたり……。焼きあがるまでの20分は、「食べ物あてクイズ」で盛り上がりながら待ちました。特大ビスケットは、割るのこともつたないくらいのおもしろいものですが、あつという間にみんなの口の中へ入っていきました。「ぐるんぱ」みたいにおいしいものを分けてこして、みんな笑顔で帰っていきました。



### おうちでも作ってみたい人に 『ぐるんぱの特大ビスケット』の かんたん作り方

材料…(直径25センチ1枚分)

- 薄力粉 60グラム
- 強力粉 60グラム
- 全粒粉 30グラム
- たまご 1個
- 砂糖 70グラム
- バター 70グラム

『イワシ むれでいきるさかな』  
大川 忠明 (福音館書店)



『わたし、いつも枯らしちやうの』という方必見！植物を枯らす主な4つの原因は何でしょうか？その対策を、Q&A形式で解説します。



『草花・鉢花・観葉植物を枯らさない「コツ」！』  
天野 麻里絵 (講談社)

- ① ボウルにバターを入れてクリーム状にする。そこに砂糖を入れてすり混ぜる。さらに卵を入れてよく混ぜる。
- ② 合わせてふるっておいた粉を入れ、ひとまとまりになるまで混ぜたらラップをして冷蔵庫で休ませる。
- ③ 天板にオーブンシートを敷いて、生地を伸ばし、好みの模様をつける。
- ④ 170度に温めたオーブンで20分〜25分焼く。

\*参考『絵本からうまれたおいしいレシピ2』きむらかよ(宝島社)

### 作り方



食べられて……。たくましく生きるイワシのくらしがわかります。

### 『どうぶつABCえほん』

安江 リエ文/降矢 かな絵 (のら書店)

5歳の孫のために手作りしたという、英語のかるたがもとになつていきます。リズムよく読んでもらうと、とても耳に心地よいです。声に出して読んでみよう！



『マンガでわかるオーラルフレイル、心身の衰えはお口から始まります』 大久保 満男 (主婦の友社)



# 山スポ 待ちに待った 春のスポーツ大会始まる

## 常会対抗

各分館のスポーツ大会が開催され、会場内は熱気に包まれていました。

小坂4/28(日)

スポーツ大会  
(吹き矢・ジャンケンサッカー他)

優勝 上中原  
準優勝 下北沖  
第3位 小坂台



下大池5/5(日)

ソフトバレー

◇男子

優勝 仲町  
準優勝 橋爪西  
第3位 城ヶ沢

◇女子

優勝 仲町  
準優勝 下大池下村  
第3位 城ヶ沢



中大池5/12(日)

ワンバウンドふらばーるバレー

◇男子

優勝 野際  
準優勝 中大池中村A  
第3位 上手西・下村東

◇女子

優勝 中大池中村  
準優勝 上手東  
第3位 野際



## 早起き野球 合同開会式

4月20日(土)、トレーニングセンターグラウンドにて、早起き野球連盟とナイターソフトボール連盟による、合同開会式が行われました。早起き野球は今年で50回目を迎える記念大会となります。

早起き野球全6チーム、ナイターソフトボール全14チームの選手約130人が集まり、今季の健闘を誓いました。



## 第42回山形村ナイターソフトボールリーグ戦



## 市町村対抗駅伝

4月27日(土)、第29回長野県市町村対抗駅伝競走大会(一般の部)及び第15回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会が、松本平広域公園陸上競技場を発着点に開催されました。

一般の部は残念ながら選手確保ができず参加できませんでしたが、元気な小学生が季節外れの寒さと雨が降りしきる中、4区間6・1kmを全力で走り切りました。

結果は、総合60チーム中20位で、村の部は19チーム中4位(3位と3秒差)とわずかに入賞には届きませんが、大健闘しました。





# 山フラ

## 山形村をぶらっと散策

村内の名所、史跡、イベントなどを編集部スタッフの気の向くまま、思い付きでぶらっと散策。

第6回は、平成28年度に策定された山形村ウォーキングコースを散策し、見所などを紹介させていただきます。

# 山形村ウォーキングコースを巡る

## ウォーキングコース 策定の経緯

健康な状態で日常生活が送れる期間をできるだけ長くする健康寿命延伸に向けた取り組みを行う中、手軽で効果のあるウォーキングのコース設定が検討されました。平成28年4月からは、4つのコース案を実際に歩きながら適切な経路を見極め、現在のコースが決定しました。

ウォーキングコース策定を記念して同年11月3日には、『やまがたウォーキング体験会』が開催され約50人が参加しました。

ウォーキングコースはYCSの放送においても毎日紹介されているので、ご覧いただくと共に、実際にコースを散策してみましょ。

### ④永田兵太郎の記念碑

小学校グラウンド東側のポケットパークにあり、善光寺仁王門建築費への寄付行為などにより永田氏が紺綬褒章を受賞（大正7年9月）したことを記念して大正12年に建てられた。寄付により建築された仁王門は、完成から100年が経った。



### ③四ッ谷西山公園

学校林登り口にある公園で、上竹田四ッ谷地域の有志の皆さんにより平成26年に整備が完了。春には、桜と芝桜の共演が楽しめる。



### ②西沖水田構造改善記念碑

西沖水田構造改善事業竣工の記念として昭和48年に建てられた碑。隣には梓川から取水されている国営右岸幹線を説明する看板もあり。



### ①なるう原公園

ウォーキングコースのスタート&ゴール地点です。マレットゴルフ場のコース内にある桜と松は、公園入口のシンボルツリー的存在。満開の桜は隠れた名所。



### ⑤下大池公民館

この場所は、銘酒松泉を醸造していた酒屋跡でもある。樽の巨木も見事で、村の指定文化財にもなっている櫃の古木もある。



### ⑥八幡神社

下大池地区の鎮守様で本殿と舞宮から成る。約340年前に建てられ、水分（ミイマリ）の神を祀り、4月末に例大祭が行われる。



楽しく歩いて健康づくり！健康寿命延伸の村を目指して

## 山形村ウォーキングコースMAP

全長約 4.5km  
消費カロリー 約300cal  
※消費カロリーは体重によって異なります。

山形村にウォーキングコースが誕生したよ！  
全長は約4.5キロ、大人が歩く約1時間で完歩できるよ！季節で変わる綺麗な景色を眺めながらウォーキングを楽しめちゃうんだ！  
みんなと一緒に、山形村を歩こうよ！

ウォーキングコースについてのお問合せ：山形村保健福祉課 ☎0263-97-2100

せまっち

ウォーキングコースを歩いたのは4月の後半でしたが、今年は桜の開花が遅かったこともあり、満開の桜を各所で見ながら散策ができました。これからの季節は、新緑の眩しい山々と水を湛えた水田風景を見ながらのウォーキングが楽しめると思います。全長4・5kmのコースで、日頃運動不足の方でも無理なく歩ける距離です。健康増進と共に、歩きながら見る村内の風景に新たな発見もあるかもしれませんよ。



今回紹介したウォーキングコースの他にも、平成7〜8年度に体育指導員（現スポーツ推進委員）が中心になって設定した『水色山路ウォーキングコース』が存在します。こちらのコースは、ミラ・フーデ館を発着点にした約4.3kmで、各ポイントにコースを示す緑色の看板が設置されています。

## 水色山路ウォーキングコース

清水寺八十八夜例祭 5/2(木)



清水寺にて八十八夜例祭が執り行われ、近隣のお寺の住職とともに京都清水寺の森清範貫主がお経を上げました。

大日堂例祭 4/20(土) 21(日)



拝殿奥の桜と、参道にて春祭りが行われました。地元の親子連れが訪れたり、ゆつくりとした時間が流れていました。

建部神社例祭 5/11(土) 12(日)



雨を呼ぶお祭りですが天候がよく、例年の彌磨太鼓の演奏が祭りを盛り上げていました。

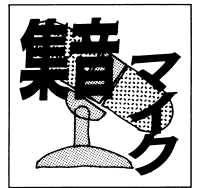
八幡神社例祭 4/28(日) 29(月)



4月28日(日)の宵祭りでは、ビンゴ大会や、祭り中年による餅投げで境内は盛り上がりました。29日(月)は、子ども神輿が元気に地区内を練り歩きました。

家族旅行に行ったり、家でのおんびり過ごしたりと、心と身体のリフレッシュをした方も多かったようです。その一方で、仕事だったり子どもの習い事などの送迎や毎回の食事の支度で休んだ気がしなかった、という声も聞かれました。終わってしまえば、長いようであつという間の10日間でしたね。

- ◆10代男性 前半は、サツカーの遠征・後半は、インフルエンザにかかってしまい自宅療養。
- ◆20代男性 平成最後の誕生日(4月30日)に握手会に行ったり、野球の大会に出たり好きなことをしたGWでした。
- ◆20代女性 夫が仕事のため子どもと実家帰省。祖父母と水族館や潮干狩りをして満喫しました。
- ◆20代女性 半分仕事、半分休み。
- ◆30代女性 仕事があり子どもと遠出はできなかったけど、習い事の送迎や大会の応援に行つた。
- ◆30代女性 BBQをして食べたり飲んだりしてました。
- ◆30代女性 自分はほとんど仕事、従姉妹が海釣りに行つて釣つてきた鯛やヒラメを刺身にして食べた。
- ◆30代女性 前半は金沢へ家族旅行・新潟の実家帰省。後半は大掃除。
- ◆40代男性 サービス業なのでいつもと変わらず、連休中の休みは1日だけ。
- ◆40代男性 日帰りで、江ノ島・コストコの旅。後は家事。
- ◆40代男性 前半は祭りとその準備。後半は常会対抗とその準備。後は子どもの送迎。
- ◆40代男性 仕事
- ◆40代女性 断捨離、リサイクルでたくさん売れました。
- ◆40代女性 子どもの部活送迎が半分以上。遠出は1日だけ。
- ◆40代女性 子どもの習い事の付き添い。
- ◆50代男性 2泊3日で名古屋・三重県への家族電車旅。



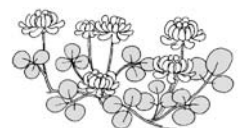
5月1日の天皇即位に伴って、今年のゴールデンウィークは10連休となりました。館報編集部では今回16名のみなさんに、どのような過ごし方をされたのか、お聞きしました。

おめでた(子・親)



(敬称略)

- 古川なずな・宏章・上竹田 弥生
- 百瀬 心音・思洋・下竹田 茜
- 増塩 權・勝美・小坂 理沙
- 上條 りほ・龍之助・芳恵 上竹田
- 百瀬 美羽・翼・小坂 晴美
- 牧野 徹平・卓哉・下竹田 美幸
- おくやみ
- 百瀬 清尊・93歳・小坂
- 稲田 嗣・80歳・小坂
- 石川 純・81歳・下竹田
- 中村 廣・91歳・上大池
- 藤澤元袈裟・99歳・上竹田
- 上條 幸江・94歳・中大池
- 百瀬 貞子・87歳・小坂
- 五十嵐昭子・91歳・小坂
- 小森謙四郎・90歳・下竹田
- 堤 省三・84歳・上大池





●プロフィール●

【名前】

おおの かずみ  
大野 和美

【出身地】

京都府

【趣味】

登山、音楽鑑賞、旅行



新・地域おこし協力隊

大野和美さん  
インタビュー

4人目の地域おこし協力隊は、子育て支援のプロフェッショナル。いったいどんな方がどんな思いで山形村へやってきたのでしょうか？

編集部的小野が聞いてきました。

小野 初めまして。山形村へ来て一か月くらいですね。

大野さん(以下敬称略) はい。もともと山が好きで長野にはよく来ていたのですが、地域おこし協力隊の募集を知り、山形村と出会いました。

小野 大野さんは今までどんな事をされてきたんですか？

大野 保育士として関西の認定こども園や保育園で働いてきました。その前は接客業もしていました。人と関わるのが好きなんです。

小野 お仕事は子育て支援だそうですが、今はどんな活動をしていますか？

大野 児童館や子育て支援センターで働きながら子どもたちや住民の方と交流して関係を深めています。今後は一年程前から始まった病後児保育に携わっていきますよ。

小野 今まで活動してみて、いかがですか？

大野 子どもたちはすぐに私の顔を覚えてくれました。地域の方もいつも優しく声を掛けてくださりありがたいです。また、職員の方や地域の方々も一人の子どものみならず、その子の兄弟や親御さんについてもしっかり知っていて、子どもをみんなで見守っているんだと感じます。

小野 大野さんの考える理想の子育てとは？

大野 自分で考えて動く力を養いたいと思っています。すぐに答えを与えるのではなく、待つ姿勢、一つひとつの行動言葉をなぜそうするのか、そう言うのかまでを自分で考えて、自分の行動や言動に責任を持てるように育ててほしいなと思っています。

例えば、廊下は走らない、それは何故か、食べるものを粗末にしてはいけない、それは何故か。そういうことを枝分かれしてしっかり想像できるように育ててほしいなと思います。

小野 最後に、山形村ではどんなことをしたいですか？

大野 山形村は山や田んぼなど、自然に恵まれています。子どもたちには自然に触れたい、野菜を自分で育てて食べてみるという体験をしながら、周りの人や食べ物に感謝できるように育てたいなと思います。後々は古民家などを使って小さな家庭的保育をしたいと考えています。

小野 元気で優しい子どもたちが育ちそうですね。どうもありがとうございます。ぜひ頑張ってください！

みんなの人権 ⑧

「可燃性垃圾、Burnable Trash, Basura quemable」…「これは、可燃物専用袋です」～増える外国籍村民との共生 村企業人権研修に学ぶ～



◇新しい元号が「令和」と発表された4月上旬の日曜日、自宅近くの辻で、「コンニチハ」と、片言の日本語

で「こやかに挨拶してくれる青年と出会いました。自転車を押しながらやってきたその彼は、近くのブロック製造工場で働く東南アジア出身の若者でした。そついでいえば、この頃、村のコンビニやスーパーなどでも、外国籍の皆さんの姿を頻りに目にするようになり、「グローバル化するわが村」を感じます。◇そんな折、村商工会理事の皆さんと、企業主向けの人権研修に参加する機会を得ました。テーマは「セクハラ・パワハラなどの、職場でのハラスメントについて」。講師は、外国人の人権救済などにも活躍されている弁護士の方。◇出入国管理法の改正などに伴って予想される外国籍村民の皆さんの急増なども踏まえて、国籍や男女、障がいのあるなしなどを超えて、職場や地域で共に気持ち良く生活するにはどうしたら良いのか、具体的な事例をもとに学ぶことができました。なかでも、「職場や学校・家庭・地域を問わず、昭和・平成時代の価値観から脱却して、多様な価値観を持った他者を思いやる心の訓練の必要性、さらに『自分にとって不快なことは、相手にも言わない、しない』ことが、セクハラ・パワハラ防止の基本中の基本」と力説されていたことが、印象的でした。文化や宗教の多様な外国籍の皆さんと共に生きる「多文化共生社会」では特に重要な視点だとのこと。◇ところで、現在、外国人登録している長野県人は、中国、ブラジル、フィリピン、韓国、ベトナムなどから約35,000人(H302018 県国際課調べ)。全国では、260万人に上ります。このような中、長野県でも、解決すべき喫緊の人権課題として、「同和問題」に次いで、この「外国籍県民との共生」を挙げています。◇そのことに関わって、6カ国語表記の村指定「ミ袋」にも、行政の「優しさ」が工夫されていることは、かつてこの欄でも触れたことがあります。まずは日本語の分からない人たちにも、「ミ」の出し方をきちんと伝えようという発想で登場した、外国語表記の「ミ袋」。それは、頻発する豪雨災害や地震などに備えた、多言語による緊急避難マニュアル作りなどにも生かされています。こんなところにも、ちよつとした気配りで、外国籍村民の皆さんとも、お互いに気持ちよく、安全に生活できる地域をつくろうという「優の風景」が発見できます。

(R元・S M・H記)

# ラッパにかける消防団

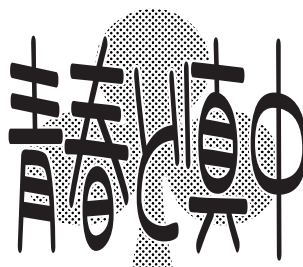
## 松本消防協会ラッパ吹奏大会出場メンバー



ラッパ隊、隊長の中川拓也さん（小坂）を中心に1月から練習をしています。7月の大会に向けてそれぞれ6分団の喇叭班長と、各分団から選ばれた大会メンバーが小学校校体育館、役場駐車場などで練習を重ねています。隊長の指揮でラッパ吹奏のタイミングを合わせたり班長が周りで細かい動きのチェックをして、大会メンバーと共に班長たちも技術面の向上を目指しています。また、5月は週3回、6月は週4回の練習計画を立て、仕事の傍らとても大変ですが意欲的に取り組みます。隊長の中川さんは「大会では結果も大事ですが、当日までに自分や班長、大会メンバーが一緒になって成長し、一つに結束することを一番の目標に進めていきます」と笑顔で話してくれました。

### 宮沢さくらさん

上竹田  
おひつじ座



### かいと 笹野 魁飛さん

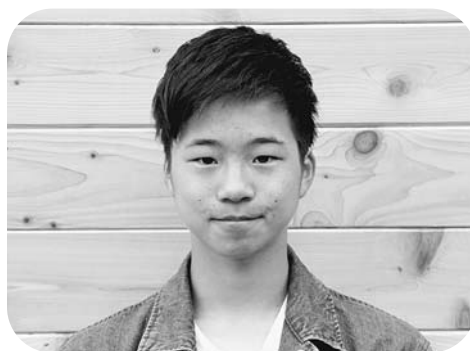
上竹田  
かに座

～高校1年生編～

文化系女子



体育会系男子



中学からやっていた吹奏楽。高校でも吹奏楽部に入部し、東海大会金賞受賞を目標に先輩たちと頑張っています。高校の印象は？と聞くと、「人数がとても多い高校で、どの部活も大会で上位を目指していて、中学とは違い勉強も部活も厳しいので大変だけど、楽しくやっています」と答えてくれました。

ピアノやアコースティックギターを弾くことが最近の趣味で、以前からやっているインスタグラムも続けていきたいと、自分の感性を表現することを楽しんでいるようです。

小2から続けているサッカー。高校でもサッカー部に入部し、出来るだけ早く試合に出たいと日々練習に励んでいます。

高校生となった今の気持ちを知ると、入学当初は先輩との付き合い方や勉強など色々不安だったけど、サッカーやクラスの友だちが出来てとても楽しいと答えてくれた魁飛さん。「義務教育を終えて、これからは自分一人ですべてのことの大切さを感じていて、そこも頑張っています」と、頼もしい言葉も聞くことができました。